



海の見える命の森とは

'心の復興'を目指す森

2011年3月11日 東日本大震災。600年に1度の大災による津波で甚大な被害を受けた宮城県南三陸町。国の復興事業が始まながらも復旧さえしていない集落や港が点在し、また被災者の心に寄り添う日常の居場所も少ない状況でした。

そんな状況の中で2016年から町民有志と南三陸ホテル観洋とが実行委員会を組織し、ホテル所有の山地を活用して「真の復興」のために森づくりをスタートさせました。被災した人達の笑顔と元気を取り戻せる森、慰靈鎮魂の場としての森、次代を担う若者たちに防災減災を伝承していく森へ。それが「海の見える命の森」です。



'うみもり'が目指す姿

総合学習の場

人と自然との関わりを
学ぶ場

祈りの場

震災で亡くなった方々を想う
慰靈の丘

観光資源

桜やモミジを植樹し
自然と触れ合える憩いの場

避難の場

「ここに逃げれば命を守れる」と
自然に意識できるシンボル

全国のみなさんへのプログラム

美しい志津川湾を望むこの森は、全国のボランティアの手を借りながら着実に整備を続けています。震災の経験から学んだことを全国の皆さんに伝えるため、またこの土地の魅力を感じて頂くため、海の見える命の森では3つのプログラムをご用意しています。

整備作業ボランティア プログラム

減災体験伝承 プログラム

自然満喫 プログラム

テーマ

被災体験の
伝承

自然と共に
生きる術

助け合い
共助の精神

心身の
リフレッシュ

●整備ボランティア/自然体験プログラム お申し込み

1 プログラムをお選びください

- [1 : 整備作業ボランティア] 無料
- [2-A 減災体験伝承・ビザ窓] 2,000円/人
- [2-B 減災体験伝承・かまど] 2,000円/人
- [3-A 自然満喫・クロモジ茶] 2,000円/人
- [3-B 自然満喫・BBQ] 2,500円~/人

当日現金にてお支払い

対象者: 小学生以上※

※小学生は保護者同伴が必要です。
※中学生、高校生は保護者承諾書の提出が必要です。お申込み後に詳細をお伝えします。

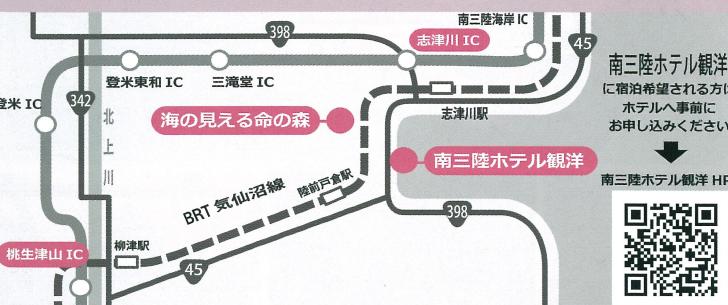
2 メールにてお申し込みください

下記項目を参加者分ご記入ください

- ①名前(ふりがな)※団体様の場合は代表者が分かるよう表記してください。
 - ②性別③年齢④職業/学校名・学年名⑤メールアドレス⑥電話番号⑦申し込みプログラム⑧日帰り/宿泊
- 宛名: 海の見える命の森実行委員会 事務局
umimori0311@gmail.com 件名: 「うみもりプログラム申込み」

お問い合わせ: 070-5018-1023 (副実行委員長 阿部) 受付時間: 9時~17時

3 事務局より詳細をご連絡いたしますので お待ちください



団体名 海の見える命の森実行委員会 (任意団体、2016年設立)

委員長: 後藤一磨 副委員長: 阿部寛行、事務局長: 昆野 守裕

〒986-0766 宮城県本吉郡南三陸町黒崎 99-17 南三陸ホテル観洋内
0226-46-2442 (南三陸ホテル観洋内担当者 (事務局長 昆野守裕))

umimori0311@gmail.com

●関連 WEB サイト

海の見える命の森 公式 HP

<https://umimori2011.wixsite.com/mysite>

Youtubeにて
ムービー公開中!



●ご寄付・ご支援のお願い

たくさんの思いが詰まったこの森にご寄付という形で寄り添っていただける方を募集しております。有志とボランティアで整備しているこの森を通して、南三陸に風景という資産と被災伝承の想いを世代を超えて残すことができると思っております。詳細は公式 HPをご覧ください。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

宮城県 南三陸町 整備ボランティア/自然体験プログラム



2020年度

第6回ジャパン・ツーリズム・アワード入賞!

「人と自然との持続可能な共生と共創」を南三陸から発信

SUSTAINABLE GOALS

SDGs (持続可能な開発目標)
事業認定取得!



整備ボランティア参加者累計 6000 人突破! (2021年2月時点)

海の見える命の森実行委員会
協賛: 南三陸ホテル観洋

さあ、「海の見える命の森」へ！

田東山（たつかねさん）



プログラム一覧

●お一人様～OK！ ●お申込み方法はパンフレット裏面をご覧ください ●交通費 / 宿泊費は自費負担になります ●3の『自然満喫プログラム』は力仕事が必要ないプログラムです

1

力を合わせてうみもりをつくる！ 整備作業ボランティア

全国の有志の力が積み重なり、この森はこれからも新たな整備が続いていきます。整備ボランティアは人との“共助”について学ぶ場でもあります。



間伐 / 草刈り / 植樹 / 園路整備 / 小屋・かまど・井戸づくり等
(内容は季節や時期によって変わります)

整備作業ボランティアご協力のお願い

森の整備にはまだまだ時間と人手が必要です。森の維持管理のほかにも、キャンプサイト造営など新しいチャレンジも計画しております。

ぜひ皆さんの力をお貸しください！

2

自然の中で“生きる”を学ぶ！ 減災体験伝承プログラム

南三陸の自然がもたらす恵みと脅威。語り部のことばを心に刻みながら、薪を割り、火をくべ、“自然の中で生きる術”を学ぶプログラムです。

被災経験者である実行委員メンバーが語り部となって、三陸の自然の営みや被災の体験について皆さんにお伝えします。その後薪割り～野外炊事を通してインフラが絶たれた環境下での生きる術を学びます。

炊事体験は下記2種から選べます※

2-Aコース

ピザ窯体験

2-Bコース

かまど料理体験

1 食分の食材をご提供します。調理については自己責任にてご了承ください。

うみもりメンバー

メッセージは公式HPに載せてあります！

実行委員会



実行委員長
後藤 一磨
Kazuma Goto



副実行委員長
阿部 寛行
Hiroyuki Abe



事務局長
昆野 守裕
Moriyasu Konno



事務局員
伊藤 傑
Shun Ito

南三陸文化財保護委員長 三陸復興観光コンシェルジュセンター長 東北合衆ホール協会会長

南三陸ホテル觀洋 副支配人

南三陸ホテル觀洋 第一営業次長企画課長

学生委員会

中学生から大学生まで
全国の有志が集まり

うみもりを
バックアップしています

WEB サイト部 SNS 部 ボランティア募集部 スタディ部

うみもりに関わってくれた全国のみんな



南三陸を意味する三角形のなかに
森から眺めた志津川湾の風景をぎゅっと詰め込み、
真ん中に復興の象徴として桜を添えました。
ロゴマークを逆さにすると防災ヘルメットが現れます。



3

南三陸の食と風景を楽しみたい方向けのリラックスコース！ 自然満喫プログラム

ガイドによるうみもりの自然案内 +
地元の素材を使ったグルメをご提供！

3-Aコース



＜希少！天然クロモジ茶＞

南三陸で採れる希少な和ハーブを堪能！

〈所要時間〉

〈参加費〉

1.5 時間程度

2,000 円 / 人

3-Bコース



＜新鮮！シーフード BBQ※＞

提携ホテルが海の幸をご提供します！

〈所要時間〉

〈参加費〉

3 時間程度

2,500 円 / 人

※【3-Bコースについて】●ご自身での調理となります。●参加費は参考価格です。時々の食材の内容に応じて変わる場合があるので一度ご相談ください。●海鮮ピザへの変更も可能です！ご変更希望の差異は申し込みの際にご相談ください。

